



11/17 (土) 13:00~17:30
2018 11/18 (日) 10:00~16:00

場所 The DECK [ザ・デッキ]
大阪市中央区南本町2-1-1 1F

【アクセス】 地下鉄 堺筋線・中央線 「堺筋本町」駅 14番出口直結
地下鉄御堂筋線 「本町」駅 徒歩約6分
<http://thedeck.jp/>

下記URLよりお申し込みください。
<https://goo.gl/9X58Bw>



申込締切
11/9
17:00

※定員に達し次第、
早期に締め切る場合がございます。

東北と関西を結び 「移動」について考える 「おでかけソン」

東日本大震災から15万人を運んだNPOのストーリーをもとに
誰もが安心して生きられる仕組みを生み出すアイデアソン

支援対象団体 特定非営利活動法人 移動支援 Rera

◆ 参加費 無料 (懇親会費別途) ◆ 定員 40名 ◆ 主催 復興庁

Fw: 東北共創イベント 東北と関西を結び「移動」について考える「おでかけソン」

日時 2018.11.17(土) 13:00~17:30 (開場 12:30) 11.18(日) 10:00~16:00 (開場 9:30) 場所 The DECK [ザ・デッキ]

地域課題と共創テーマ

地域社会のなかでの「移動」の意味を考えてみませんか。

人は誰しも、「移動」することによって生活をしています。移動は単に生活に便益をもたらすだけでなく、社会や人とのつながりの実感やそれに伴う喜びや生きる実感を生み出します。しかし、地域のなかには災害や健康、人間関係などのさまざまな理由から、自由に「移動」できない方も存在しています。

おりしも、SDGs(国連で定めた「持続可能な開発目標」)においても、移動に関する目標が設定されており、「脆弱な立場にある人々のニーズに特に配慮した公共交通機関の拡大」や「すべての人々に安全かつ安価で容易に利用できる持続可能な輸送システムへのアクセスの提供」などが世界全体の大きなゴールと位置付けられています。

このように、公共交通機関の利用にとどまらず、地域社会のなかで生き生きと自由に生活を楽しむために「移動」は重要な要素となっています。今回の共創イベントは、宮城県石巻市で、東日本大震災の直後から地域社会のなかで移動が困難になってしまった方々を支え、のべ15万人の移動支援を実施してきたNPO法人Reraが培ってきた経験を元に、地域社会のなかでの「移動」の持つ意味と、これから必要な課題について、皆さんと一緒に考えていきます。

登壇者

※順不同／敬称略

- ◆ 村島 弘子 (特定非営利活動法人 移動支援Rera 代表)
- ◆ 布田 剛 (特定非営利活動法人 地星社 代表)
- ◆ 吉田 樹 (福島大学経済経営学類准教授)



プログラム (予定)

※内容は、予告なく変更の可能性があります。

11月17日(1日目) 13:00-17:30 (開場 12:30)

13:00 イベントスタート主催者挨拶(復興庁)

13:10 **インプットトーク**

- ① 村島 弘子 氏 (NPO法人 移動支援Rera 代表)
- ② 布田 剛 氏 (NPO法人 地星社 代表)
- ③ 吉田 樹 氏 (福島大学 准教授)

14:30 アイデアワーク・チームビルディング
ディスカッション実施

17:00 現状ステータス発表

17:30 終了(～19:00 希望者での懇親会)

11月18日(2日目) 10:00-16:00 (開場 9:30)

10:00 アイデアワーク

14:00 成果発表

15:00 評価、表彰

16:00 主催者、来賓挨拶、クロージング

参加対象者

- ・ 人の「移動」に関しての何らかの課題やテーマをお持ちの方等
 - ・ 公共福祉に関わるNPO、自治体職員の方等
 - ・ 共創に関心のある方等
 - ・ その他、本テーマに関心のある方等
 - ・ 高校生、大学生
- (※未成年者は、保護者の同意が必要です。)

【注意事項】

※会場への直接のお問い合わせはご遠慮下さい。
 ※宿泊・食費その他実費は、参加者各位にてご負担下さい。
 ※宿泊先、及び宿泊先から会場までの交通手段は各自でご手配下さい。
 ※懇親会(11月17日夜)に参加される方は別途懇親会費用がかかります。

主催：復興庁／企画運営：NECソリューションイノベータ株式会社(受託事業者)

f 「Fw:東北 フォワード東北」フェイスブックページ <https://www.facebook.com/fwtohoku/>